



本年の犯罪状況と振り込め詐欺

東入間警察署管内の令和2年1～9月の刑法犯認知件数は、防犯パトロールや子どもの見守りなどの地域の防犯活動や街頭防犯カメラの設置などにより、前年同時期と比べ22・4%減少しました。また、振り込め詐欺などの特殊詐欺の被害件数も8件減少しました。

● 本年発生した振り込め詐欺の主な手口

東入間警察署管内では、親族や市職員などを騙り、次のような振り込め詐欺が発生しています。

- 「現金が入ったカバンを盗まれた」
- 「税金が未納だが払えない。税務署の職員が行くから渡してくれ」と言って現金をだまし取る。
- 「キャッシングカードが悪用されている。新しいカードを交付する」
- 「還付金があるが、カードが古いためできない。金融機関の職員が手続きに向かう」などと言ってカードをだまし取る。
- 「保険料の還付金がある。ATMで手続きができる」などと言って現金を振り込ませる。

また、新型コロナウイルス感染症に便乗した詐欺の電話やハガキ

などにも注意が必要です。電話に出るからでは思ったように対応できません。日ごろから次のような心構えを意識しましょう。

【心構え】

- 留守番電話を活用し、メッセージを聞いて相手を確認してから通話。
- 誰からの電話でも、お金やキャッシングカードの話が出たら電話を切る。個人情報と話さない。
- 不審な電話は家族、警察、市役所などに確認・相談・通報。
- 電話は一度切つてから電話番号を確認してかけなおす。
- 家族と電話の合言葉を決めておく。



東入間警察署管内の刑法犯認知件数 (令和2年1～9月) ※暫定値

	件数	うち振り込め詐欺件数	振り込め詐欺被害額
富士見市	487件	12件	約1,645万円
ふじみ野市	467件	8件	約850万円
三芳町	122件	3件	約2,049万円
合計	1,076件	23件	約4,544万円

犯罪被害に遭わないために

● 自宅や車両の窃盗・盗難

自宅や車両のカギの閉め忘れによる侵入被害や盗難、自転車やバイクへの荷物放置などによる窃盗が多発しています。

【被害を防ぐポイント】

- 自転車は敷地内でも施錠。
- 自転車やバイクにヘルメットや荷物を放置しない。
- 少しの外出でも玄関や窓を施錠。
- 就寝前には戸締りを確認。



● 子どもに対する不審者の声かけ

子どもの単独行動は犯人に声をかける機会を与えます。防犯ブザーを持たせたり、常に周囲の安全確認を行う習慣をつけるほか、単独行動にならないよう地域で対策を考えましょう。



● 性犯罪にもつながる危険な「ながら歩き」

スマートフォンでの操作や音楽を聞きながら歩く女性を狙った性犯罪が発生しています。「ながら歩き」

は視覚や聴覚が遮断されるため、犯人の接近に気付くのが遅れます。「私は大丈夫」と過信せず、被害に遭わないよう十分注意しましょう。

● ガス点検などを装った強盗に注意

本年8月以降、関東近県でガス点検業者を装った強盗事件が多発しています。

犯人は住宅に侵入後、家人を刃物で脅し、粘着テープなどで縛つた後に現金やキャッシングカードを強奪しています。また、在宅状況や家族構成、現金の有無を聴取する「アポ電」とみられる電話も多発しています。被害に遭わないために次の習慣を身に付けましょう。

【習慣】

- チャイムが鳴つてもすぐにドアを開けない。
- ドア越しなどから相手を確認。
- ガス点検業者や市職員、警察などであっても、必ず勤務先や所属部署、名前を聞き、ドアを開ける前に電話で確認(電話番号案内サービス☎104)を活用。
- 個人情報と話さない。
- 不安に感じたら110番通報。